



清水小学校_令和 7 年度第 9 回学運協議事録

日時/場所

[2026 年 1 月 20 日 19 時 00 分～20 時 30 分] / [清水小 みのり教室]

出席者

[荒井雄一、新庄良輔、須藤美樹、茂木栄、関谷健司、下谷晴一郎、酒井章、上野敏文]

欠席者

[野島恵子、露木逸人]

<情報交換>

I 校長挨拶

不審者対応のその後について

容疑者逮捕。継続して防犯に対する取り組みを行う。

協議/決議事項

2 (1) 令和 8 年度放課後子ども教室実施日数削減

協議決定

放課後子ども教室運営にあたり、運営ルールの遵守が徹底できずに推進委員会・学校運営ともに負担が生じる状況。是正を求むも対応不可能との事から、平日の実施日数を 5 日から(月)・(水)・(金)の週 3 日に削減する。

1 学期中に地域へ放課後子ども教室推進委員会から安全管理員を募り、地域が主体となって放課後子ども教室運営ができるようであれば、2 学期から(火)・(木)の実施日を増やすよう行政担当へ要望を出す。

(2) 保護者地域大人に向けた防犯意識向上について(前回からの継続協議)

協議決定

児童に対して学校では「いかのおすし」をはじめ、防犯安全教育を実施している。しかし、学校だけではなく、保護者も家庭教育において子どもに指導する必要がある事も必要。学校は地域とともにどのように防犯意識を高める対策を行えるか。

以下の施策案より学運協にて協議の末、執行役を PTCA として実施する事とする。

以下の案から速やかに出来る事として防犯メールの登録啓蒙を採用。

以後、段階的に、「ピーポくんの家」の小冊子配布等、理解浸透の後に行動に移せる仕組みを周知する事とする。

・八王子市防犯メールの登録啓蒙

- ・学校の不審者対策訓練への保護者地域参加（傍聴）
- ・不審者発見発覚時の警察署への通報啓蒙
- ・ピーポくんの家の小冊子配布

- ・セーフティ教室（各学年）への保護者参加やピーポくんの家の内容盛り込む
- ・ふれあいランチの際に防犯系の親子イベント実施（楽しいイベントとの抱き合わせ）

（３）学力向上施策「放課後子ども教室での“自習室”取り組み報告」

別紙参照

（４）令和 7 年度教育課程の検証と、令和 8 年度教育課程の説明

地域の特色を活かした学習、基礎学力の定着や向上、不登校対策、その他さまざまな取り組みを計画的に実施。“学力の向上”については、この 4 年間で結果がだいぶついてきた。

教職員・放課後子ども教室・検定試験実施など学校と地域が一体となって取り組む意識が定着してきた。

令和 8 年度と 7 年度の教育課程は大きく変わることはないが、課題に対して継続して様々な角度から取り組んでいく必要がある。

（５）令和 7 年度の学運協事業計画の検証、8 年度の事業計画の策定準備

活動としては概ね計画に沿って実施した部分があるが、予算執行が計画的にできていない。特に講師を招いた講話。実施するが参加者が極めて少なく、実施内容や方法、時季など考えていかねばならない。令和 8 年度は有意義に学運協として活動できるよう実行可能な計画をもって取り組みたい。

（６）その他

・児童図書寄付 1200 冊。 各学級に配分された。余った本は売却し CS 活動予算として PTCA 一般会計預かりとする。

お知らせ

次回開催日 2月17日（火）19:00～

書記 中島副校長
編集 新庄良輔

承認日 2026年1月23日(金)